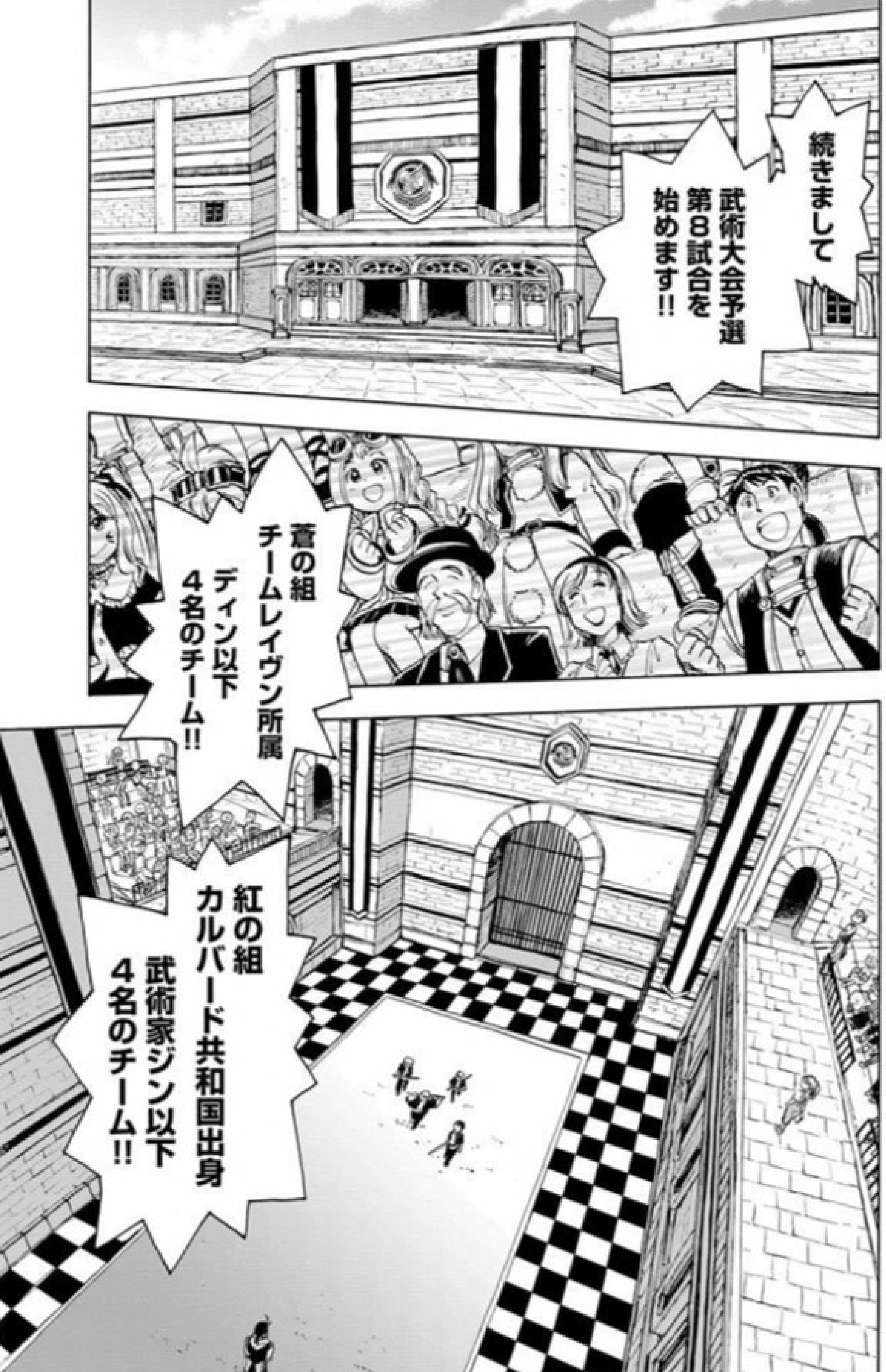
英雄伝説
空の軌跡6
ソラノキセキ
漫画・啄木鳥しんき
原作・日本ファルコム

英雄伝説
空の軌跡6
ソラノキセキ
漫画・啄木鳥しんき
原作・日本ファルコム
Emotion Comics



Contents

第40話……003
第41話……021
第42話……053
第43話……089
第44話……125
第45話……161
最終話……191

なおジン選手はメンバーが揃わなかったため1名のみでの出場となります
著しく不利な条件ではありますが
本人の希望により試合を成立させた次第です
だ…
大丈夫なの!?
1人で4人も同時に相手するなんて
…っていうか
素手!?
あーあー
ちょっと…! 武器持ち忘れちゃってるじゃないのよぉ!
エステル見て

あれって…
ルーアンにいた不良たちじゃない!
なんであいつらがこんな大会に…!?
でも……よかったわ
相手があれならなんとかなるかも
いや 甘く見ないほうがいいよ
洗脳状態だったとはいえ
引き出された彼らの戦闘能力は決して低いものじゃなかった
加えて数での不利に武器も不携帯
両チーム開始位置についてください!!
楽観視するには不安要素が多すぎる…!

相手が1人だからって油断するなよ!!
おう!!
双方構え!!
試合開始!!

うりゃああ!!

ゴッ
タッ
やあ!!
ブン
シャッ
ビュッ

ドドッ
すー
はー…
ぱた…

わあぁ!!
しょ……勝負あり…!!
紅の組 ジン選手の勝ち!!
す……すごい…
あの巨体で あの動き
技のキレも 凄まじいものが ある
僕たちの 心配なんて 余計だった みたいだね
うん! うん! すごーい!
勝って よかったね 熊さんっ!!
キャー
キャー

それに
あの…… レイヴンたちも!
え?
だって… そうでしょ?
夜の灯台や… 暗い倉庫の中に いたあいつらが
こんな 晴れやかな場所に 正々堂々と出て こられるように なったんだもの!
パチ パチ
パチ パチ

よかったね
ただいまの試合をもちまして
予選試合は全て終了となりました
あれ?
わぁ!
いっけないヨシュア!
大会が終わっちゃう!
ナントカ閣下を捜さないと…
では最後に大会主催者であるデュナン公爵閣下から挨拶があります
あー
あー

親愛なる市民諸君
本日はわざわざの観戦ご苦労であった
わー
わー
…また試合もレベルが高く非常に楽しませてもらった
わぁあっ!!
わー
わー
わぁあっ!!
最近はテロ事件に陛下の健康不調と深刻なニュースが続いているが
この武術大会が諸君らの気持ちを明るくするのに役立ってくれればと思う次第である!
わあああああ!!
わぁあああ!!
はっはっはっはっ
どうだフィリップ!! 私の言葉で皆が喜んでいるぞ!!
よろしゅうございました公爵閣下
おお!!
そうだ!!

明日からはいよいよ武術大会本戦である!!さらなる熱い試合を期待して
大会優勝者に私からも特別なプレゼントを用意しよう!!
そのプレゼントとは!!
大会終了後グランセル城で行われる
宮中晩餐会への招待状である!!
今日勝ち残った出場者は
これを励みにして頑張ってほしい!!

武術大会で優勝した人はグランセル城に招待される…
…あのね!!ヨシュア!!
自分の仕事を他の人任せにしたくないって気持ちは
すっっ…ごくよくわかるんだけど…っ!!
でも…ね!!そんなことにこだわって
せっかくのチャンスをつぶしたら元も子もないと思うの…!!
ね!?ヨシュア!!
カルナさんたちに博士の依頼のことお願いしてみましょ!!

カラン
それにしても宮中晩餐会とは洒落たサプライズですね
カララン♪
まいったぜ！俺はマナーなんてわかんねぇぞ！
そんな心配は優勝してからしたほうがいいと思いますよ
おや
あんたたちは
エステルにヨシュアじゃないか!!
カルナさん久しぶり！
ご無沙汰しています
ルーアンでの事件以来だね
うん！あの時は色々ありがとう！
それから武術大会の予選突破おめでとう！

エステルヨシュアだって!?
ぴょこ！
じゃあこの子たちが噂の新人君ですか!?
ぴょこ！
話は色々聞いてるよ!!
新米のくせにやるじゃねえか!!
カルナさんと同じチームの…？
俺はボース支部の正遊撃士グラッツ!!
王都支部所属クルツ・ナルダンだ
私アネラス！よろしくね新人君たち！
しかしあんたたちまで王都に来てたとはね
ふたりとも武術大会にはエントリーしてなかったのかい？
あの…
実はそのことで相談が
エステルさん

?
…では
私たちは明日の本戦に備えてこの辺で失礼するとしよう
それもそうだね
またね新人君たち!
申し訳ありません
先程クルツさんから武術大会に関して気になる報告を受けたものですから…
なんでも…優勝者はグランセル城の晩餐会に招待されるとのことで
そうなのよ!エルナンさん
女王様に会えるチャンスなの!!

だから…カルナさんたちに優勝してもらって
あたしたちの代わりに女王様への伝言をお願いしようと思って…
だとしたらそれを伝えるのは大会が終わってからのほうがいいでしょうね
彼らはもともと優勝するつもりで大会に参加していますし
……
あなたたちの依頼を引き継ぐには背景にある深い問題を知らねばなりません
本戦に挑む彼らに余計なプレッシャーをかけるのは得策ではないと思います
あ…

そ…そっか…あたしってばとんでもないことしちゃうところだったわ!
ええ
まったくもってその通りです
貴女の言うとおり…
女王陛下にお会いできる千載一遇の好機だというのに
肝心の依頼を丸投げするのはいささか早過ぎます
エステルさんヨシュアさん
あなたたちもこのチャンスにかけてみませんか?
「ジン・ヴァセック」
…という名前は既にご存知ですね?
彼は隣国カルバードの遊撃士ですが
今は王都で武術大会に参加されているんです
実は…今大会予選開始直前にいきなり試合形式が個人戦から団体戦に変更されまして
そのジンさんから試合に出場可能な遊撃士を捜して欲しいと依頼されていたんですよ
今なら
間に合うかもしれません
大会本部には私がかけあっておきましょう

ですが
当のジンさんを
口説き落とせるかは
あなたたち次第ですよ
頑張って
くださいね
居酒屋
サニーベル・
イン…
BAR
Bell Inn
こ
こ
こ
ここね!?
は
は
はいるわよ!?
たのもー!!
熊さん
どこかな!?
どこにいるの
かしら!?

エステル
ピアノの
生演奏だよ
え
あ!
いたー!!
よおっし!!
あたし
いってく…
エステル!
ちょっと
落ち着こう
だって
ヨシュア!!
武術大会よ!!
あたしたちも
出場できるかも
しれないのよ!!
うんうん
そうだね
僕は君の気持ちが
よーーーく
わかるんだけどね
でも全ての人が
君の考えを簡単に
受け入れてくれるとは
限らないだろ?
そういう時の為に
交渉力を磨く
練習もして
おかなきゃ
とにかく
あわてず
相手に失礼の
ないように
筋道をたてて
ねばり強く
…ね?
あ…
あの!
お食事中に
失礼します!

こ…こんばんは!!
あたし 遊撃士のエステル・ブライトといいます!!
同じくヨシュア・ブライトです
ジンさんにはエルベの森でお世話になりました
僕たち 今日はグランセル支部受付エルナンさんからの紹介で…
少しお時間よろしいでしょうか?
おう
あの…
おっおちついて!! この交渉が成功したらあこがれの武術大会に出られ……じゃなくて!!
これはラッセル博士の依頼を達成するために…ああっでもっ
……
……
俺に何の用だい?
あ…

あたしたちを熊さんのチームに入れてください!!
ペコー!!
失礼のないように…
筋道たてて…
いいぜ!
ええ!?
い…いいんですか!?
あんたで!?
あ…
ああ…っ
おう!
あああ

ありがとう!! く……
ジンさんっ!!
はっはっは
あたし…頑張るから!!
絶対優勝しようね!?
おう?
優勝か!?
そ…そうか…
わざわざ助っ人が来てくれたんだから優勝を目指さんことには話にならんよな!
できればもう1人助っ人が欲しいところだが…
だとしたら3人だけなのはもったいないですね…
団体戦の定員は4人ですから
そうね
誰か協力してくれる人はいないかしら?
ポロロン♪

ジャン♪
どうやらそろそろ出番のようだね
思えば涙ながらにボクを引き留める美女たちを振り切りグランセルへ流れ着いてから早一ヶ月
しかし毎日が刺激的だったロレントと比べて王都での生活はなんと安寧なことか…
ピアノの調べとたわむれるだけの日々を過ごしていたボクの耳にふと何かが聴こえた気がした
そう…それは助力を乞う乙女の祈り…
オリビエ…
あんたなにやってんの!?
じゃ～ん♪
呼んだね!?
ボクの名前を!!

名差しまでされてしまっては仕方がないな
しからばこのオリビエ・レンハイム!
君たちの助っ人として華麗に参戦しようじゃないか!
なんであんたはそうやって首つっこんでくるのよ!
隠しても無駄だよエステルくん
ボクは全部お見通しなのさ
君たちが武術大会の優勝にかける真の理由もね…
がはは
自分たちだけお城の晩餐会に出ようなんてズルイー!!
ボクも仲間に入れてほしいなー♡
そんなヨコシマな理由じゃないわよっ!!
だいたい演奏家が武術の大会でどうやって戦うつもりなの!?
もーーっ!
なんとか言ってやってよジンさん!

ええっ!?
いいんじゃねえか?
ほんとにいいの!?
絶対に戦力にならないわよ!?
楽器とか持ってきて試合中に歌う気よ!?
いや
得物は導力銃だろ?
え?
脇の下に一丁携帯してるようだし
歩き方や視線に銃使い特有の動きが出てるな
遠距離武器
中距離武器
スピード系に
パワー系

しかも皆
かなりの鍛錬を
積んできたと
見える
いいチームに
なると
俺は
思うがね!
ありがとう
ジンさん!!
あたしたち
絶対期待に応えて
みせるからね!!

ワ
ワ ワ
武術大会か…
まぁこれで
今回の誌面は
埋められそうだな

……こんな時に…
なんで俺はそんな記事しか書けねえんだ…
あーーっ
ナイアル先輩ーーっ
なにやってたんですかあーっ
もう準決勝も終わっちゃいますよーっ
PRESS ONLY
うるせーな! 祭りの取材くらいおまえひとりでもできるだろが!
人の話を聞けぇ!!
ほらほら先輩っ見てくださいっ
大変なことになってるんですよ!!
ああ

はあっ!!

ピタッ
……
まいった…

勝負あり!!
ジンチームの勝ち!!

やったあぁ
なんであいつらが!?
予選には出てなかったんだろ!?
ただいまの試合で本日のカードは終了となります
最後に明日行われる決勝戦に勝ち進んだ2組を改めて発表致します
まずは
カルバード共和国出身武術家ジン以下4名のチーム
対するは

王国軍情報部特務部隊所属ロランス少尉以下4名のチーム
情報部!!
特務部隊?
果たして女神はどちらのチームに微笑むのか
明日の決勝戦をお楽しみに

まさか決勝の相手があいつらになるなんて…
なに…心配はいらないさ
恋のパワーはノンストップ どんな障害もブレイクスルーだよ
なに言ってんだ
は、は、はっ
とは言え…さすがに明日は激しい闘いになるだろう
俺たちもしっかり鋭気を養う必要がありそうだな…
そんなわけで今夜も酒場に繰り出すとするか!!
もちろん!! そうこなくては!!
ささっ! 子猫ちゃんたちも早くっ♡
がしっ
ばん!
すみません
このオトナたちは……

ちょっと…協会で調べたいことがあるので
僕は遠慮させてください
おお そうか
それじゃあ また明日な
グンナイ♡ マイ・スィートハーツ♡
ふたりとも仲がいいね
さてと!
あたしたちも行こうか!?
あたしたち!
協会に行くんでしょ
そうだね 報告もしないといけないし

ふたりとも一
あれ？
おかえりなさーい
こんのやろー♡
やーっと帰ってきやがったかー♡
ドロシーにナイアル！
王都に来てたんだ
そーだよー
武術大会も見てたんだよー
エステルちゃーん ヨシュアくーん
決勝進出おめでとう♡
試合続きで疲れただろ？
腹も減ってきたんじゃねえか？
ん!?
う…うん…
まぁ…
そっか!!
よーし！編集部の近くに俺の行きつけの店がある！
そこでゆっくりじっくり話…
メシを喰おう!!
なっ!?
でも…

やったー♡ 先輩ありがとー♡
うわーい♡
待て!? なんでおまえが喜ぶんだ!?
そういうことでしたら喜んでご相伴に預かります
ぐ……
あれー？
まぁ…いい！
場所を変えるぞ！
はー
辛かったけどおいしかったぁ
ねー ここのライスカレーは絶品だよねー
けふ
じゃあ…ナイアルさん
おまえら…記者の薄給をなんだと思ってやがるんだ…
まずはそちらの御用件を伺いましょうか

御用件って…
大げさな…
単刀直入に聞くぞ
……
おまえたち
リシャール大佐の尻尾をどこまで掴んでいる？
…確かに大佐の人気は圧倒的だ
王国の誰もがリシャール大佐の功績や志を盲目的なまでに信じ切っている…

……俺が書いたインタビュー記事のおかげでな
ナイアル
…けどな！
軍上層部で何かが起こってるのは確かなんだ！
不可解な検問の設置や解除命令
犯人に関する目撃情報のもみ消し
…他にも細かい矛盾がいくつもある！
近頃じゃ当の兵士たちでさえ軍上層部のやり方にたまらず疑問の声を上げてるあり様だ
にも関わらず肝心の「上層部」のお偉方の動きが全く見えてこねぇ
ただ1人
ある人物を除いては!!

ナイアルさん
今から話すことは記事にしたくてもできない内容だと思います
安心しな
うちの雑誌にゃ既に軍の検閲が入ってるんだからよ
…よし
わかった!

おまえらは!
明日の決勝全力で戦って勝ってこい!!
はい!
その間はこの俺が!!
必要なこと片っ端から調べといてやらぁ!!
ナイアル!
ですが…とても危険な仕事になります
民間人のあなたにこんなことを
くどい!!
このままペンが剣に負けるのを黙って見てられっかよ!
こいつは俺らの戦いだ!!
ありがとう…よろしく頼むわね!!
まかせとけ!
…あ

そういや ヨシュア…
そっちも何か 用件が あるんだろ?
あの…
情報部の人間の 経歴なんかも 調べてもらうことは できるでしょうか
リシャール大佐と カノーネ大尉
それと
ロランス少尉
その… ロランス少尉は 明日の決勝戦の 相手でもありますし…
少しでも情報を いただけると ありがたいの ですが…
ロランス・ ベルガー少尉か…
リシャール大佐に 引き抜かれて 情報部の中で 特務部隊の隊長を 任されてる人物だな

年齢は…
国籍…
……
…すまん 今度までには 必ず…
うっうっうっ…
いいえ! こちらこそ 無理言って すみません
とにかく… 相手は軍です
くれぐれも 気をつけて ください!
おまえらこそ
絶対に 負けるんじゃ ねぇぞ!!

皆様
長らくお待たせしました

これより武術大会最終日
優勝決定戦をはじめます
いよいよだな
まぁ勝負は既に決まったようなものだけどね
見たまえ彼らのあの哀れな姿を
ボクの芸術的な美貌の前ではもはや仮面を被るより他に戦う術がないらしい
あんたは一体何の大会に出てるのよ?
ふざけないでくださいオリビエさん!
甘く見てると痛い目にあいますよ
…だな
泣いても笑ってもこれが最後だぞ
ヨシュア?
そんなにあいつらが気になる?

彼ら…黒装束たちが堂々と姿を現したのは
もう存在を隠す必要がなくなったってことだ……
つまり大佐の計画はほぼ完成に近い段階まできてるんだと思う
だとしたらここで負けるわけにはいかないから…
そう…だね…
彼は…
そう思ったら
つい…
それでは両チーム入場してください
よっしゃあ!!
みんな!!
いくわよ!!
おう!
出番ね!!
蒼の組
カルバード共和国出身
武術家ジン以下4名のチーム

紅の組 王国軍情報部 特務部隊所属
ロランス少尉 以下 4名のチーム
これより 武術大会 決勝戦を 行います

さてと…
皆 くれぐれも ケガだけは しないようにな
特にあの 赤い仮面…
奴はちょっと 要注意だぞ
…僕が
ロランス少尉を 食い止めてみます
その間に 他の3人を 片づけて もらえますか
そりゃ…… 俺らは助かるが
おまえさん ひとりでは
ヨシュア!
双方!!
構え!!

あんな寄せ集めチームなど我々だけで十分！
隊長は後方でゆるりとご観覧を！
空の女神（エイドス）もご照覧あれ!!
勝負開始!!

馬鹿め!!
単独で突っ込んでくるとは…
あ…？
去りゆく美少年に心奪われる気持ちはわからないでもないが
こっちにも絶世の美男と美女が揃っているんだぜ!!

スッ

ヨシュア!
だめだ!!
エステル!!
君は
来ちゃ
いけない!!
な…なんか
すごいですね…

その…ジンさんたちはもちろんなんですけど…
あぁ あの特務兵って連中もかなり戦い慣れてるみたいだな
確かに旦那のチームはヨシュアがちょっと厳しそうだね
特務部隊のリーダー相手に1人でどこまで持ちこたえるか…
ええっ!?
そ…そんなに危険な状況なのかね!?
だ…大丈夫かのぅ…
ヨシュア君とエステル君はわしの住んでる町の子供たちなんじゃよ
知りあい？
これはこれは…奇遇ですねぇ
実は私もあの2人にはとってもお世話になってきまして…
こっちにも!?
だから彼らには頑張ってもらいたいんですけど
優勝は難しいでしょうかねぇ
いやいやもう…試合が無事に終わってくれるだけで十分じゃよ…

そんな弱気でどうするんですかっ!!
がんばれー!
…だね! 心配なんかいらないよ
なんたってあいつらは俺らのかわいい後輩たちだからな!!
だよな!! クル…
クルツ…?
おい…大丈夫か? 顔が真っ青だぞ!?
…ああ…
いや… さっきから少し気分が悪くてね…
…そんなことより彼らの試合に注目しよう
そろそろ決着がつきそうだ

時々見せる
この太刀筋
この人は
まさか

でも
もし
そうだと
したら…

僕の力じゃ
この人には——
いい動きだった…少年
これは…年月を重ね成長と共に得てきたものか

これが
おまえの力か…
ヨシュア!!
わかってるとは思うけど!!

ヨシュアのうしろにはみんながいるから!!
あたしがいるんだからねっ!!

ドサッ

…しょ…
勝負…あり
ワァァァァァ
蒼の組
ジンチームの勝ち!!
ワァァ
…勝った…?
勝てた…のか…?
僕は…

勝ったよ!!
ヨシュア!!
ジンさんと!!
オリビエも!!
はーい
はい
あたしたち
みんなの力で
優勝
できたよ!!

やったあ
あ
あ…
あー!!
馬鹿な…
選り抜きの特務部隊を代表する我々が…
まさか…隊長が負けるとは…
フ…
やられたな

まったく
恥を知りなさいロランス少尉

あのような者たちに遅れをとって
リシャール閣下の顔に泥を塗るなんて
その上遊撃士を晩餐会へ招き入れる事態になってしまったではないの
この責任どう取るおつもり？
そう責めないでやってくれ
カノーネ君
か…閣下…
ですが…あのように無様な負け方ではリシャール閣下の
情報部は本来なら黒子の役に撤するべきだっただろう？
それに我々より彼らのような華やかなチームの方が優勝者として理想的ではないのかな
いい仕事をしてくれたロランス少尉
…恐縮です

し…しかし閣下
このままでは遊撃士が城内に…
放っておきたまえ
今更遊撃士協会が介入したところで
計画が止まることなどありえない
ロランス君
あれはいつ動かせる？
一両日中には
最終地点へ閣下をご案内できるかと

あの…
エステル…
どうしたんだい？
まさか試合が終わって燃えつきてしまったなんて言わないだろうね？
むしろ本番はこれからじゃないか！
魅惑のリベール宮廷料理！
あこがれのグランセル城ご宿泊！
想像しただけでよだれが出てしまいそうだよ——♡
いやいや

グランセル城晩餐会か…
…そうね！
本番はこれからよ!!
…と気合いも入ったところで
いざ!!
愛と希望のパラダイスへ!!
おー！
いよーし！
そう事が運ぶと思うのか？
貴様というやつは…
毎日毎日こっそり何をしているかと思えば…

くわっ
や…やだなぁ…そんな怖い顔しちゃって…
誰がそうさせているか!!
…お初にお目にかかる
自分の名はミュラー
エレボニア帝国大使館駐在武官として先日赴任した者だ
ほ…ほら ダメじゃないか
スマイル♡スマイル♡
エレボニア帝国大使館って…
え!? まさかオリビエって
帝国の人!?
どうやら君たちにも迷惑をかけたようだな
こいつは昔から万事この調子なのだ
帝国大使館を代表してお詫びしておく
いやん♡ミュラー君ったらボクの全てをわかっているんだね
黙れ
では
戻るぞ!

ちょ…!?
ちょっと待ちたまえ!! ボクにはステキでゴージャスな晩餐会が…
問答無用
待ってくださいぃミュラーさあぁん
あの…
晩餐会くらい出席させてあげてもいいんじゃないかしら…
ならば想像してみろ
リベール王国の王族が主催する素敵な晩餐会に
コレを放り込んだらどうなると思う?
……
ごめんねオリビエ
お気の毒ですが…
おまえさんの分まで楽しんできてやるからな!!
手の平を返すよーに!!
帝国人って…ああいう人たちだったんだ…
ボクのばんさんかい
ボクのきゅうていりょうり
あいつ…一体なにしにリベールへ来たのかしら…ね?
さあ?
仕方ない…俺たちだけで行くとするか…

ようこそ!!
グランセル城へ!!

はっはっは!
皆!私の為に遠路はるばるよく来てくれた!

ボース市長
ツァイス中央工房長
ジェニス王立学園長
ロレント市長
そしてこちらは今年の武術大会の優勝者
彼らはなんと皆遊撃士だそうだ!
さあ!!
今夜は無礼講だ!!
最高級の酒と料理を思う存分楽しむがよいぞ!!
まさかクラウス市長さんまで呼ばれてるなんて思わなかったわね
うん…ゲストが豪華すぎて正直驚いたよ
これは…ただの晩餐会じゃないのかもしれない…
閣下そろそろあの話を…
お…おお
そうであったな!

実はな諸君らに集まってもらったのは他でもない
この場である重大な発表をしたかったのだ!
……
…で…では説明するがよい
リシャール大佐!
…は
なによりもまずは女王陛下の健康状態についての朗報を
今はまだ女王宮にてご静養中であられますが体調は徐々に回復にむかっておられるご様子
この分だと女王生誕祭には元気なお姿を見せていただけることでしょう

そして もうひとつ
王国にとって 大変喜ばしい お知らせが あります
このたび 我が リベール王国に
新たな国王が 誕生することに なりました
…え…？
現女王 アリシア陛下は 近日中に退位され
その王位を ここに居られる デュナン公爵閣下が 継承されると いうことです

陛下が…
ご退位!?
そ…それは… 陛下がお決めに なられたの ですか？
そのような 重大なお話を
こんな 酒の席で なさるなんて…
もちろん事の詳細は 女王生誕祭で 陛下の口から 正式に発表が なされる予定です
ただ…陛下のご決断とはいえ 突然発表するには あまりにも 重大すぎる内容
せめて 各地の責任者で ある皆さんや
遊撃士協会の 方々にも
前もって 伝えておくべき ではないかと…
なるほど
公爵閣下がそう ご判断なさったのです

…ひとつ
伺ってもよろしいですかな？
確か…現在リベール王国にはそちらのデュナン公爵閣下の他にも
もう一人…
同位の王位継承権を持つ方がおられたはずですな？
そ…っ
それは…
その…
ええ
女王陛下のお孫さんにあたる
クローディア殿下のことですね

ですが…姫様はまだ年端もいかない少女であらせられる
か弱い女性の身でありながら40年もの間たった1人で王という重責を背負ってこられた女王陛下…
その決断に秘めた陛下のお気持ちをどうか汲んでさしあげていただきたい……
我々は新しい国王と共に
新たな王国の明日を切り拓かねばなりません
そんな時期がもうそこまで迫っているのです

ぱふん
どうしてこんなことになっちゃうのよ!!
ぱふ!
ぱふん!
ここまで周到に話を進めてるなんて…!!
あんですって!?
仕方ないよエステル
所詮一般市民にはどうにもできない話だし
そんなことよりもさ
少しお城の中を見学させてもらおうよ
せっかくグランセル城に入ることができたんだし!
そ…そっか!
うん! いいわね!
ジンさんは…
俺はいいよ 若いモン同士好きにしてこい
じゃ…じゃあちょっと行ってくるね
ああ…
気ぃつけてな!

あの黒装束がお城にいるなんて…
グランセル城は完全に情報部に制圧されてしまったみたいだね
とにかく城の中庭…空中庭園に行ってみよう
そこに出れば陛下が静養されてる女王宮がよく見えるはずだから

ヨシュア見て！
あの先は女王宮…よね？
もしかしてあの黒装束…
エステル
見学してたら迷子になったって設定で
そこの2人！
こんなところで何をしているのです!?

あ…えっと…
あたしたち晩餐会に招待されてて
ついでにお城を見学させてもらおうかなー……なんて！
申し訳ありませんグランセル城に入れたのが嬉しくてつい…
この辺りは来てはいけない場所だったでしょうか？
いいえ
この空中庭園ならご自由に見学していただいて結構です
ですが奥の小宮殿は女王陛下のおられる女王宮
ここから先関係者以外の立ち入りは遠慮願います
ヨシュア殿エステル殿

なんで あたしたちの 名前…
おふたりのことは ある方から 伺っております
少し…お話を 聞かせて いただきたいのですが
よろしい でしょうか?
あ… あの…
でも あたしたち…
ここでは 何ですから 場所を変えましょう
私ども侍女の 控室です
こちらでしたら 他の者に会話を 聞かれる心配も ありませんので…

申し遅れ ました
私の名は ヒルダといいます
グランセル城の 女官長として 主に侍女の監督に あたっております
そうでしたか…
ありがとう ございます
侍女の皆さんの 心配りのおかげで 素晴らしい晩餐会を 過ごすことができました
お言葉 いたみいります
ですが私ども侍女は 女王陛下の ご意志に従い お客様のお世話を させていただいた だけのこと…
…私の行動の すべてはただ 女王陛下の 御為だけに あるのだと ご認識いただきたく 存じます――
女王様の ため…
…その上で 今一度 お聞きします
あなたがたは
この城で 何をなさろうと していたのですか?

僕たちは…先程も申し上げたように
ただ城内を見てまわっていただけで
ヨシュア
スッ
あたしたちは…
女王様に会うためここへ来ました!
エステル!
リシャール大佐の計画を止めるためには
ラッセル博士からの伝言を女王陛下に届けなきゃいけないんです!
ヒルダさん!
あたしたちが女王様に会えるように
協力してもらえませんか!!

女王宮は
情報部によって24時間監視されている状態です
中に入れるのは公爵閣下と大佐殿
そして陛下の身の回りを仰せつかった私と侍女たちだけ…
…ですから
エステル殿ならば…
あなたでしたら
女王宮にお通しできるかもしれませんね
あ…あの…エステルだけですか?
僕も一緒に
残念ですが
殿方のヨシュア殿には無理な話かと

カツン
カツン
カツン
これは…
ヒルダ夫人
こんな夜更けに何の御用ですかな？
カツン
カツン
陛下に頼まれた食器類をお持ちしたのです
部屋から一歩も出られない…まるで監禁の様な毎日に
陛下も大変不自由していらっしゃるようですから
か…監禁とは心外な…！
我々情報部は凶悪なテロリスト共から陛下をお守りしているのです！
そちらの侍女さんは？
見たことのない顔のようですが
まったく失礼な…

今日城に入ったばかりの新米侍女見習いです
公爵閣下の命令で急遽補充しました
閣下の…
…一応名前を聞かせてもらえるか？
エ…
えーっと…
レ……レナ…でーす
それからこっちが…
…カリンと申します
ほおおお
…で？
どの娘が凶悪なテロリストなのです？
しっ失礼しました!!
どうぞお通りください!!

しず
しず
しず
……
うまくいったようですね
ありがとうヒルダさん！
こんな方法あたしたちには絶対思いつかなかったわ！
思いついてたら一緒に行きたいなんて絶対言わなかったんだけどね…
まーまー
どこに監視の目があるかわかりません
申し訳ありませんが事が済むまでは我慢ください
…大丈夫
怖いくらいにお似合いですよ
がーん
それでは参りましょうョ……
いえ…カリンとレナ…でしたね?
あれは良い判断でしたよ
ついとっさに…
「レナ」はあたしのお母さんの名前なんです
もしかして「カリン」も!?

違うよ
あれ?
じゃ…じゃあカリンって…
ところでヒルダ夫人
ある方から僕たちのことを既に聞いていたとおっしゃいましたね?
女王陛下やクローディア殿下からも厚い信頼を得られている方です
今…ここで名を明かすことはできませんが…
その方が
あなたがたなら必ず殿下と女王陛下のお力になってくださると
どうぞ中へ
女王陛下がお待ちです

ようこそ いらっしゃいました
わたくしの名は アリシア・フォン・アウスレーゼ
リベール王国 第26代国王です

あの…っ
エステル・ブライトです！ 準遊撃士です！
お…同じく… ヨシュア・ブライトと いいます……
も…申し訳 ありません… こんな…格好で…
何を おっしゃいます
この状況下で… 城門をくぐることすら 並大抵のことでは なかったでしょうに…
よくぞここまで たどりついて くださいましたね
エステルさんと ヨシュア殿ね
あなたたちのお話 聞かせてください

あらゆる導力現象を停止させる漆黒の導力器…
心当たりはありますか?
…博士から託されたあなたたちになら話しても構わないでしょう
公にはしていませんが
この王都の地下には巨大な導力反応を示す何かが存在しているのです
調査にあたってくださったラッセル博士はその正体についてこうおっしゃいました

ここにはいまだ機能を失っていない「古代遺物」が埋まっているかもしれないと
アーティファクト?
古代ゼムリア文明の頃に作られたと言われる謎の遺物だよ
人智を越える強大な力を持っているとされていて
今でも稀に発見されることがあるんだ
ダルモア市長が使った杖を覚えてる?
あんなのがこの下に…
…あれ?
…もしかして…
大佐がやりたいのって…
漆黒の導力器でその古代遺物の導力を停止させること…なのかな…?
いや…

むしろそれしか考えられないよ
地下の古代遺物については未だにどんなものなのかはっきりしていないのです
非公開の存在を大佐が知っているのも不思議な話ですし…
古代遺物を無力にすることが一体何に繋がるのかわからないけど
そうは言ってもあの博士が懸念される程の事態です
このままでは王国にとってよくないことが起こる可能性が高いと考えていいと思います
だったら！
今すぐ大佐を止めに行きましょ!!
エステルさん
大丈夫です女王様!! あたしたちに任せてください!!
いいえ…

あなたたちはこれ以上この事件に関わりを持ってはいけません
…え?
大佐には…わたくしが真意を問いただしておきましょう
ですからどうかロレントのお家に戻って
お父様の帰りを待っていてあげてください
そっそんな…女王様…
どうして!?
あの…もしかして陛下は父と…カシウス・ブライトと面識がおありなのですか?

もちろん
よく存じていますよ
カシウス殿は亡くなった息子の友人でしたし…
王国を救ってくださった
英雄ですからね
え…
英…雄…？
そ…そりゃ…昔は軍にいてカシウス大佐ーなんて呼ばれてたみたいですけど…
そ…そこまで持ち上げていただかなくてもいいというか…
だいいちそんなにすんごい人なら
なんで田舎の遊撃士なんかやってんの？って話だし…
…父さんが…？
…その理由をあなたにお伝えするのが
わたくしの役目なのかもしれませんね…

10年前…
エレボニア帝国の南部で起こった…ある痛ましい事件がきっかけで…
後に「百日戦役」と呼ばれる戦争が始まりました
圧倒的大兵力をもった帝国軍に王国全土はまたたく間に占領され
残る王都が陥るのももはや時間の問題と思われました
しかし…その戦局を当時のカシウス・ブライト大佐が一気にひっくり返してしまったのです
モルガン将軍の右腕であり
リシャール大佐の上官でもあった彼が……
あなたたちのお父様がこの戦争を終わらせてくれたのですよ

ですが…
この戦いで カシウス殿は 大切な人を…
レナ・ブライトさんを 失いました…
自分の立てた反攻作戦が 結果的に奥様を 死なせてしまった…
その自責の念から カシウス殿は 軍を辞めて
遊撃士の道に 入られたのです
…残された あなたの側に いるために
今度こそ 自分の手で 愛する人々を 守れるように…
父さん…

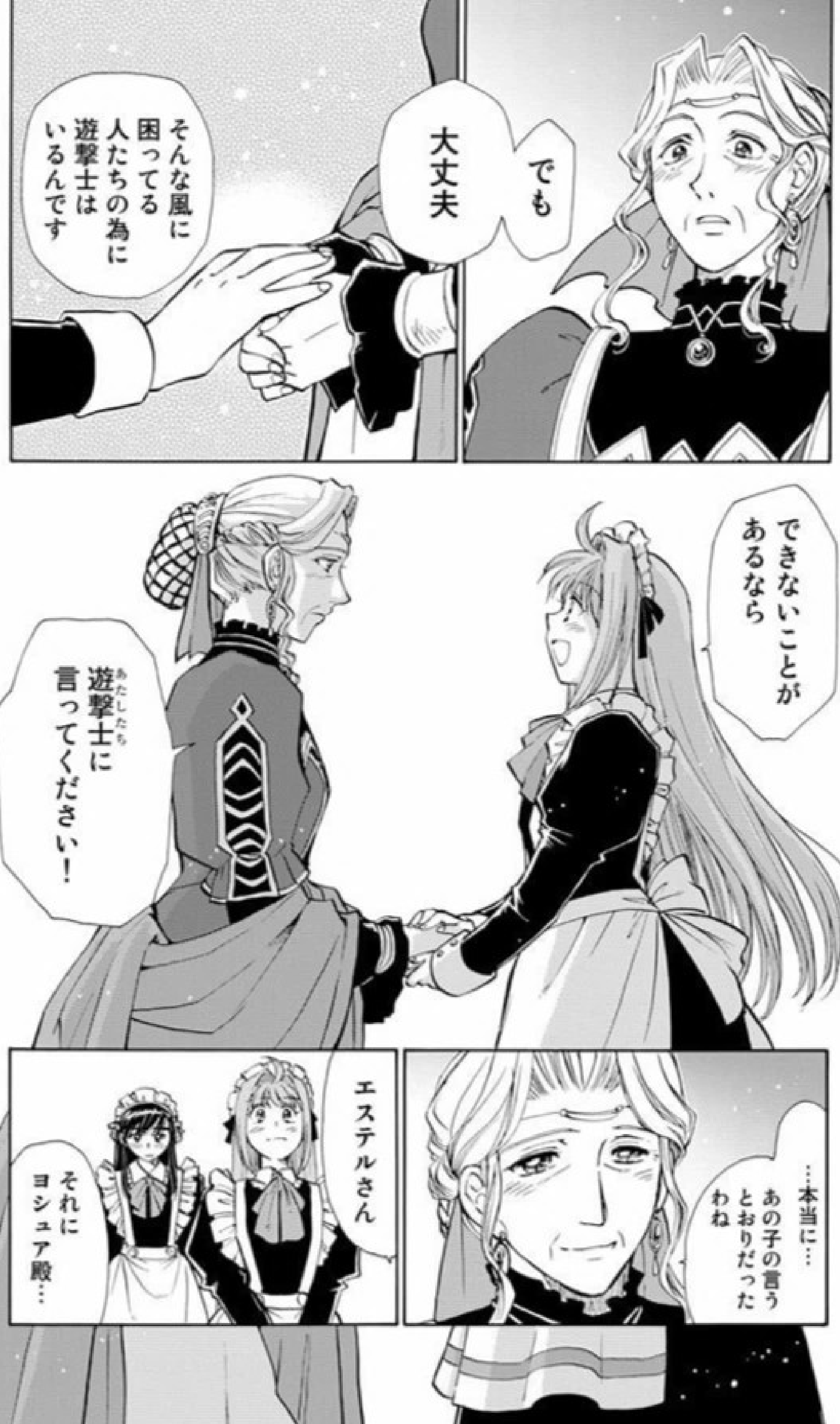
でも…誤解 しないで ください
レナさんが 亡くなったのは カシウス殿の せいではありません
すべては わたくしの せい…
大切な民を 守れなかった
この力なき女王の 責任なのです
女王様
ごめんなさい… エステルさん…
でも… だからこそ
これ以上 あなたたちには 危険な事を してほしく ないのです
もし…あなたに 万が一のことが あったら…
また
大切な家族を 失うことに なってしまったら…

…そんな顔しないで
自分を責める必要なんかありません
だって女王様は
戻ってきた平和をずっと守り続けてくださったじゃないですか
父さんもそう…
父さんたちが帝国から王国を守ってくれて
お母さんが命をかけてあたしを守ってくれたから…
今あたしはこうして
平和なリベールで生きてるんです
だからあたしも…
…守りたい
平和に暮らせる幸せな毎日を
今まで知りあった大切な人たちを
あたしなりの方法で
守りたいんです！
名君の誉れ高いアリシア陛下が
なぜ
こうもたやすくリシャール大佐の計画に巻き込まれてしまったのか…
女王様！

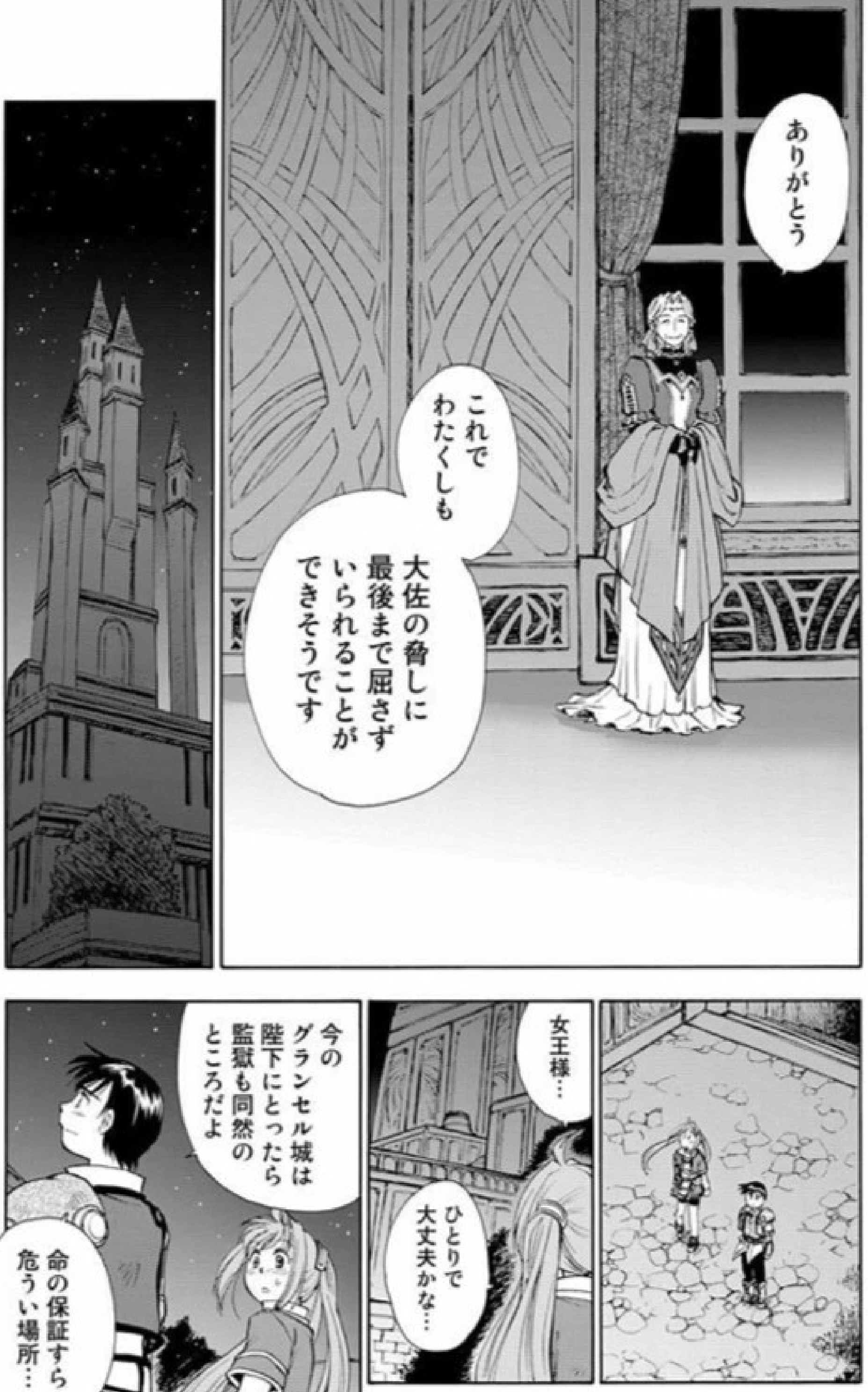
王国軍はあくまで女王配下の組織です
軍の実質的なトップとはいえ陛下が動かれさえすれば大佐のクーデターなど簡単に阻止できたはず
しかし陛下は
大佐を積極的に止めようとはなさらなかった…
…いえ
できなかった
どういう…こと?
覚えてる? エステル…
リシャール大佐が軍の実権を手に入れる為に使った方法を
あのモルガン将軍でさえ逆らうことができなかった
最も卑劣なやり方を…!

人質…
まさか…
女王様も!?
囚われているのですね?
大切なご家族が
お孫さんのクローディア殿下が
…だとしてもわたくしは女王です
肉親への情の為に国の未来を売り渡すことなどできません

…ですが…
あの子は…わたくしのたったひとりの孫娘…
…見殺しには…
できなくて……
そんなのあたりまえじゃない！
びくっ
おばあちゃんがさらわれた孫を心配して
なにが悪いっていうんです!!


でも
大丈夫
そんな風に困ってる人たちの為に遊撃士はいるんです
できないことがあるなら
遊撃士に言ってください！
…本当に…あの子の言うとおりだったわね
エステルさん
それにヨシュア殿…

わたくし
アリシア・フォン・アウスレーゼは
あなたたちを通じて遊撃士協会にご依頼いたします
依頼内容は
情報部によって囚われている人質全員の救出です
……クローディアを
助けてもらえますか？
モチのロンです！
しかと承りました


ありがとう
これでわたくしも
大佐の脅しに最後まで屈さずいられることができそうです
女王様…
ひとりで大丈夫かな…
今のグランセル城は陛下にとったら監獄も同然のところだよ
命の保証すら危うい場所…

だけど陛下は逃げ出したりせず
ひとりでずっと戦っていらっしゃるんだ…
…僕も…
エステル
僕は…

僕は君と旅をしてきて
え？
少しは…強くなれたと思うんだ…
僕は…今
こうして君と一緒にいられることに感謝してる…
できるなら
これからも
こうして君のそばにいさせてほしいんだ…
…だから
約束する

事件が全部片づいて
父さんが無事に帰ってきたら…
僕の過去を
君と出会う前のことを…話すよ
ほ…ほんとに?
うん
ほんとに…ほんとに?
うん
この星空に誓って約束する

あっ
あのね!
あたしも…
たぶんヨシュアに話したいことがあるの!
たぶん?
あたしもきっと…
この事件が終わる頃には
ちゃんとヨシュアに伝えられると思うから!
いよーし!!
やるわよヨシュア!!
相手は強敵だ頑張ろうねエステル!
モチのロンよ!!
乙女のパワーでぶっとばす!!

まさか クローディア殿下まで 情報部の人質に されていたとは…
本当に よく やってくれました
本来ならば 規約第三項から 遊撃士協会には 手の出せない事件 でしたが
女王陛下直々の ご依頼となれば 何の遠慮も いりません!
これより 遊撃士協会 グランセル支部は
全力をもって 人質の救出に あたりたいと 思います!
ありがとう ございます! エルナンさん
みんなも…

力を貸して くれて ありがとう!
おうよ!!
遠慮なく コキ使って おくれ!
しっかしよりによって か弱いお姫様を 人質にするとは ひでーヤローだな!
リシャール 大佐って かっこいいから 信じちゃって ました…
まさか ダルモア市長の 事件まで裏で 操ってたとはね
なめたマネ してくれる じゃないか
気になるのは 大佐の待つ 漆黒の導力器(オーブメント) だが…
……
…っ…
漆黒の…

クルッ？
またあん時の症状か？
またって…！
クルッさん病気なの!?
いやー…昨日の決勝戦見てた時も気分悪そうな顔しててさ
おかしいな……
別に体調が悪いわけでもないんだが…
あまり無理しない方がいいんじゃ
…もう大丈夫だ！
ありがとうすまない
できれば他の支部の遊撃士にも協力を頼めればよかったのですが…
すみません…軍に先手を取られて今朝早く関所と発着場が完全に封鎖されてしまいました
今からじゃ援軍を集めるのは難しいと思います

人質の救出はここにいる戦力だけで遂行するしかありません
はいっ
厳しいでしょうが…頑張ってください！
ところで人質が捕まってそうな場所はどこか見当ついてんのかい？
まだ確実な情報がありませんから私の推測でしかないのですが…
もっともあやしいのは…
カララン♪
ぱたぱた
ぱたぱた
あっ あの～～っ
ご…っ
ごめんください～～～～っ

ぱた。。。
はー はー はー はー
ドロシー!? どうしたの!?
エステルちゃあん〜〜〜っ
ナイアル先輩はー!? こっちには…来てるよね〜〜〜!?
ナイアル? この間から会ってないけど…
まさか彼に何かあったんですか!?
どうしよう〜
うぁーん
ナイアル先輩死んじゃううう〜〜〜っっ

し…死んじゃうって……
ナイアルが!?
ば…馬鹿なこと言わないのよ!
落ちついてくださいドロシーさん
一体何があったんですか?
これ…
これは…?

ナイアル…!!
あれから…ちっとも連絡がなくって…
ヨシュアくんも…危ない仕事だって言ってたし…
やっぱり…もう…
ナイアル先輩はぁ…
冗談じゃないわ!!
ナイアルが死ぬわけないでしょ!!
だってぇぇ〜〜…
ぴー
ドロシーさん
ナイアルさんがどこへ取材に行ったのかは聞いてませんか?
じゃあ…なんでもいいです!
ナイアルさんが話してたことを思い出してください!
彼が興味を持っていたこととか
次のリベ通の記事になりそうなネタだとか!

あん時ヨシュアから頼まれた大佐たちのプロフィールだ
機密書類だから俺が戻るまでしっかり預っててくれ
先輩…お出掛けですか?
ああ
ちょっくら取材に行ってくる
明日の朝には編集部に帰ってくるつもりだが…
もし…
万が一戻ってこれなかったら…
俺の身に…
何かが起きたと思ってくれていい
そん時はその書類を
遊撃士協会に届けておいてほしいんだ

そういえば…先輩…
あ…あのね…
リシャール大佐が…
リベールのお姫様の結婚相手を捜してるって…
リシャール大佐がクローディア姫の!?
そ…そうなの！…
先輩がお友達と通信機でお話していて！…
実はね…姫様…テロリストに狙われてるらしいの！…
それで…ナイアル先輩のお友達のお勤め先にかくまわれているんだって！…

ドロシー！その友達の仕事場ってわかる!?
えーと確か！…
そのクローディア殿下が保護されている場所というのは
もしかして…
…うん！そこだよ！
エルベ離宮!!

エルベ離宮は王都東部の森の中にあるリベール王家の小宮殿です
しかし現在は情報部がテロ対策の捜査本部として使用しており
敷地内どころか森の周遊道に至るまで情報部以外の立入が禁止されているのです
そこに人質のみんなが!?
はい
ドロシーさんの証言で私も確信が持てました
人質とはいえクローディア殿下は王族の女性です
もし…リシャール大佐にわずかでも王国への忠義心が残っているならば…
殿下の監禁場所はエルベ離宮以外ありえません!
お願い!!
ついでに先輩も助けてあげてー!!

なるほどな
この森の異常な魔獣の質と数には
そういう裏があったわけか!
こんな森をひとりで通り抜けようとするなんて
ナイアル無事に離宮にたどり着けてればいいんだけど…
いや…むしろたどり着けてない方がいいのかもしれない…
ナイアルさんが離宮で情報部に拘束されたとして
もし彼が報道関係者で
これまでの事件の真相をすべて知ってることがバレてしまったら…
情報部は彼を放ってはおかないよ

だから！俺らは一刻も早く！
その記者さんと人質のみんなを助けねぇとな!!
特務兵の陽動は私たちに任せてね！
新人君たちも作戦通りに…頼んだよっ!!
でも…やっぱり危険すぎないかしら
先輩たち4人だけで見張りの黒装束をやっつけるなんて
人の心配なんてしてる余裕があるのかい!?
この作戦で一番大変なのは
離宮の内部に突っ込まなきゃならないあんたたちの方だろ!?
私たちが敵を出来る限り離宮の外へおびき寄せる!!
突入できると判断したらこちらに構わず人質の救出を開始してくれ!!
了解しました!!
気をつけてね先輩たち!!
では…いざ!!
参る!!

なんだ!?
て…敵襲!?
バカな…!あの森を抜けてくるなんて…!
どこの誰だ!?
各部隊戦闘配置につけ!!
何人たりとも離宮内に近付けるな!!
ぐあっ!!
どっ…どうした!?
うおっ!!

周遊道北方面に新たな敵影確認!!
…いよいよ本腰入れて来たみたいだよ!!
8…9人…
いや…もっといるか
へっ!!
腕が鳴るぜ!!

なかなか警備に穴があきませんね…
まだかなりの数の特務兵が離宮内に残ってると思います
俺たちが突入する分には構わんのだが…大勢の人質を守りながら脱出することまで考えたらあの数はちっと厳しいな…
でもカルナさんたちの方にも相当な数の黒装束が行ったわよ?
これ以上相手させるなんて無理だわ!
…あと一息…
せめて入口付近の一団だけでもはければ
少しは勝算が出てくるんだけど…
なるほどな

その役目
我々に担わせていただこう！
あなたは…
前にこの森で会ったシスター!?
どうして…
自分の無力さに打ちひしがれていたあの時の私を
君は希望の光で照らしてくれた…

ならば逆もしかり
貴殿らの作戦に協力させていただきたい！
王室親衛隊中隊長ユリア・シュバルツ中尉と
以下同隊員8名
ユリアさん!!
ああ
よかった！大佐に捕まったんじゃなかったのね！
追手をかわせた一部の親衛隊員はそれぞれの方法で王都に潜伏し機会を待っていたんだ
遊撃士協会の決断に感謝する
必ずや…人質を救出してほしい！
うん！

シュバルツ中尉!
どうして…僕たちが人質を救出しようとしていることを知っているんですか!?
もし…協会の情報が王国軍に流出しているんだとしたら…
我々親衛隊は情報部も知らない特殊な連絡方法を持っていてね
…種明かしは人質を無事に救出してからにしよう!
どうか…
姫殿下を頼む!!
ユリア・シュバルツだと!?
8名…逃亡中の親衛隊員か!!
中尉の他にも8名現在ロマール池で交戦中です!!
バカめ!!
のこのこ現れよって!!
ここで一気に奴らを殲滅させてやる!!
手の空いている者は至急現場に急行せよ!!
よし!!
行こう!!
自分たちが前庭の残存兵力を引き付けます!!
その隙に離宮内部へ突入ください!!
わかったわ!!

皆が切り開いてくれた活路だ!!
無駄にはできんぞ!!
はいっ!!

ここがエルベ離宮!!
ナイアルやお姫様がいそうな部屋は…
「紋章の間」だ!!

今回の人質はかなり大人数だと考えられる
セオリー通り一ヶ所に集められているとしたら全員を収容できる部屋はそこしかない！
も…紋章の間!?
えっと…
……
建物の……一番奥にある大広間…よね!?
わかったわ!!
急ぎましょ!!
おう！
やあっ!!

はーーっ!!
よし!!
先に進もう!!
だあん

あの…もしかしてジンさんってとんでもな――く強い人…?
今頃何言ってんの!
「不動のジン」といえば共和国にその人有りと言われるA級の遊撃士だよ!
A級!?
ははは
は
さっ…最高ランクの遊撃士!!
ありがとうジンさん!
そんなすごい人なのにあたりまえみたいにあたしたちの力になってくれて…!
いーや?
おまえさんの近くには俺なんかよりもっとすごい人物がいるんだぜ!
実は…数ヶ月前その人から手紙が届いてな
リベールで大変なことが起こりそうだから手伝いに来てくれと頼まれていたんだよ
そんなに前から!?
今のリベールを予測していた人がいたんだ…!!
ついでにその人から
見習い遊撃士の娘と息子に会ったならよろしく頼むと言われてるのさ

カシウスの旦那には色々と世話になったんでな
へ!?
ちょ…待って!?
それってまさか…!!
スッ
ここらでひとつ…
恩返しをしておかないとなっ!!
ゴッ
俺はここで特務兵を食い止めておく!!

紋章の間はこの奥だ！
早く行って皆を安心させてやりな！
うんっ！！
みんな…どうか無事でいて！！
エステル！！
あそこだ！！
なんだ！？
何者だ！！

あいつら！！武術大会で優勝した遊撃士協会の……
ごちゃごちゃ言ってないで
そこを
どけーっ！！
ナイアルッ！！
お姫様っ！！
ここにいるっ！？

あたしたちは遊撃士です!!
みんな!!
もう
大丈夫よ!!
ナイアル!!
よかった!!
お…
おまえら…
助けに来て
くれたのか…
あたりまえ
じゃない!!
すっごく心配
したんだから!!
そうだ!
ここに
お姫様が…
エステルさん!
ヨシュアさん!

あ…
あなたが…
クローディア姫!?
は…
はじめまして
あたしは…
エステルさん…
本当に…
助けに来て
くれたんですね
……
……
…あれ?
あれ?
クローゼ!?
なんで
ここに!?
しかもなんで
お姫様みたいな
かっこ…
…そうそう!
ここに本物の
お姫様がいる
はずなんだけど
クローゼ!!

クローゼ!!
ご無事でしたか!!
ユリアさん!
ピュイ
ばさっ
ジークも!
…本当に申し訳ありませんでした
私がふがいないばかりに…
そんなこと言わないでください
私は大丈夫です 囚われた方々も全員無事ですよ
ユリアさんもお元気そうで…
本当に…よかった…!
殿下…

ぬ…ぬえ…
つ…つかぬことを聞くようだけど…
クローディア姫ってどこにいるのかな?
目の前にいるだろーが
やっぱり!?
がーん
だったらなんで一言言ってくれなかったのよ!
さらわれたお姫様がクローゼだって知ってたら
あたし…
もっともっと早く…!!
女王様の依頼なんか聞く前にすっとんできたのに!!
ごめんねーっ
遅くなってーっ
ですよねー
ごめんなさい 黙っていて…
…ありがとう
…やっぱり言わなくてよかった…
ヨシュアは知ってたの!?
なんとなく…だけどね
あ…あんですってーっ

ばさ！
さあ！
ジーク！
大切な人の帰りを待ちわびるご家族に皆の無事を知らせよう！
すまないが今一度
女王陛下にこの朗報を届けてくれるか！
あ！
そっか ジークが…！
女王陛下によって人質が解放されたことが伝われば
沈黙していた軍の幹部たちが一斉に事件解決に動き出すでしょう
これですべてうまくいくはずです！
はははは!!
ギョッ
人質が解放されただと!?
我々にはまだグランセル城に最高クラスの人質がいるのを忘れたか!?
まさか…女王陛下を!!
お祖母様に何をするつもりですか!!
さあな
だがこうなった以上はもう無事ではいられんだろうよ
不幸にも陛下は重い病に伏っておられる…
もしかしたら病状が悪化して
今日にでもお命を落とされるということもあるかもな…!!

貴様!!
一定時間毎の定期連絡が途絶えれば
それが離宮に異変が起きたという合図になる!!
グランセル城にいる我が同胞に事が伝わるのも時間の問題だろう!!
今から城に急いだところでもはや女王は救えまい!
もう何もかもが遅いんだよ!!
そんな…!!
そんなことさせない!!
まだ終わってなんかないわっ!!

女王様は絶対…
あたしたちが守ってみせるから!!
だから…みんなも
あきらめないで!!
いくわよ!!ヨシュア!!

ジンさーん!!
お
あたしたち
グランセル城に
行ってくる!!
うまく
いったか!?
は?
僕たちは
先行して
策を講じて
みます!
詳しくは
シュバルツ
中尉に!
それと
先輩方にも
連絡を…
できれば至急
応援も
頼みます!!
急がなきゃ
女王様が…!!

大丈夫!!
絶対
間に合うわ!!
…だめよ!!
絶対に…
絶対…
何か方法は
あるから!!
助けなきゃ
いけないん
だから…!!
とにかく…
特務兵に
見つからない
ように行こう!
こんなところで
戦闘になって
余計な時間を
かけるわけには
いかないからね!
うん!
わかった…っ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ

ゴゴゴゴ
情報部の飛行艇!!
もうっ!!
どうしてこんな時に…!!
ゴ

あたしたちは黒装束たちに構ってる暇なんかないんだからっ!!
エステル!
伏せてっ!!
ブロオオオオ
きゃーーっ!!

ドオオン
ゴゴゴ
ゴゴ…ゴ

な…なんなの!? あの飛行艇!?
墜落さながら突っ込んでくるなんて…
まさか あたしたちを 狙って…
エステル!! ケガはないね!?
ひゃい
特務兵が降りてくる!! 飛行艇から離れよう!!
あ… うんっ!!
もーおっ!!
もっとしっかり操縦してよーっ!!
しっ 仕方ないだろ! 山猫号とは違うんだから!
言いわけは見苦しいぞ とにかく再チャレンジだ!
じゃあ ボクは 外側に 故障がないか 見てくるね!

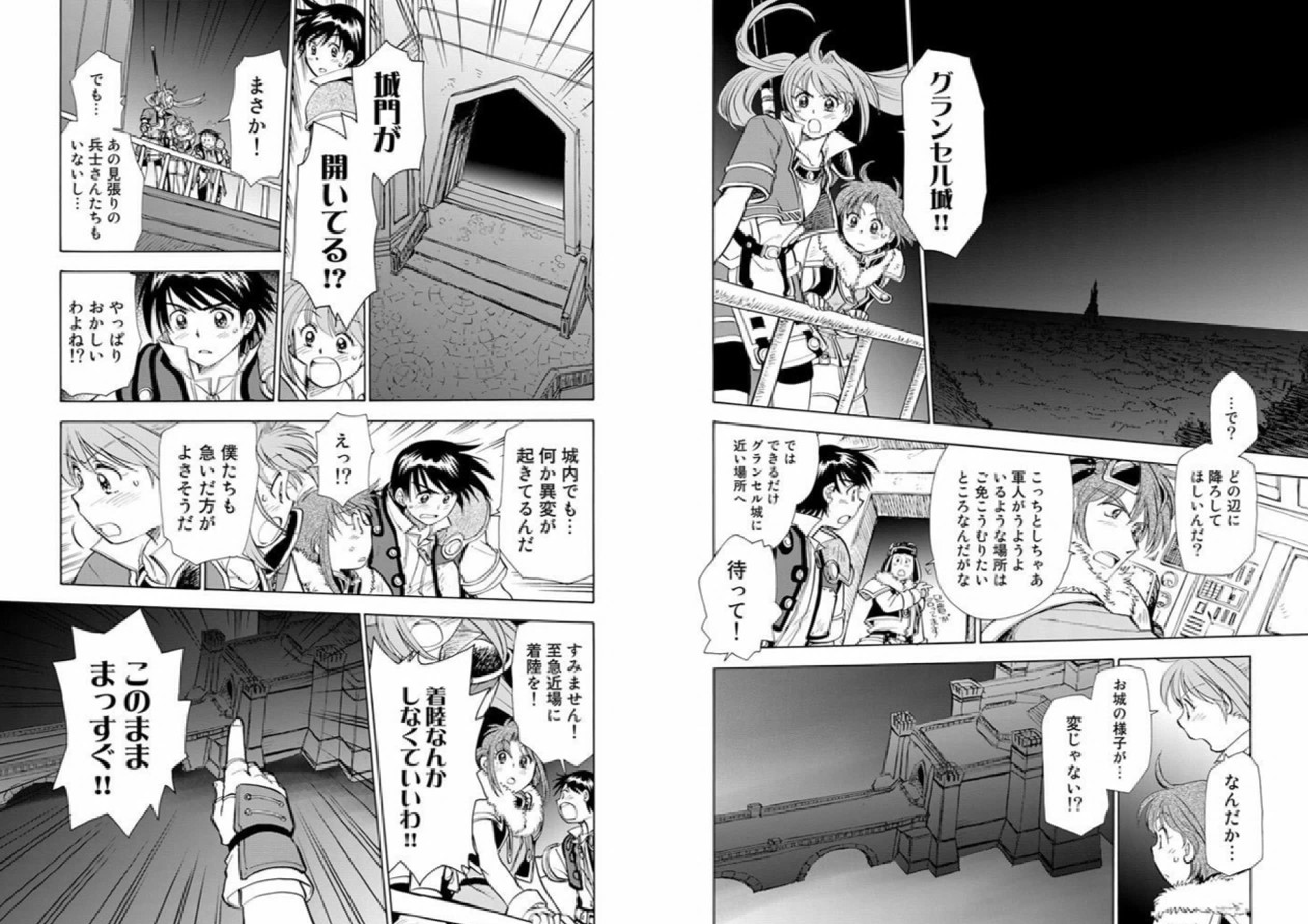
頑張ってよ
キール兄っ！
こんなところで
ぐずぐずしてたら
また
めんどーな奴らに
捕まっちゃ…
ああーー!!
うそ…っ
あんた…っ
どうして
ここに…!?
それは
こっちの
セリフよ!!
どうして
ジョゼットが
その飛行艇に
乗ってるの!?

やっぱり
あんたたち…
カプア一家も
情報部の仲間
だったのね!?
ばっ…
冗談じゃ
ないよっ!!
あんな奴らと
一緒にするなっ!!
あいつらはね!!
ボクたちをはめた
張本人なんだよ!?
仲間の振りして
近づいてきてさ!!
そ…そりゃ…
だまされたボクたちも
悪いんだけど…
とにかく!!
ボクはあいつらが
大っっ嫌いなんだっ!!
そ…そーですか
ふんっ
だったらなんで
情報部の船なんかに…
…ボクたち
ちょっとヤボ用で
要塞から王都へ連れて
こられてたんだよね
そしたら
さっき…
情報部の間で
何かトラブルが
起きた
らしくてさ…
パタパタ
してたから…
!!!!!
飛行艇
奪って
逃げ出して
やったのさ♡
えっへん
あ～あ
おーい
ジョゼットー

飛べそうだから
中に戻れってさ
はーい！
そんなわけだから
おまえなんかと
やりあってる
暇はないの！
見逃してやるから
とっとと
行っちゃいな！
ベーっ
エステル!!
うんっ!!
ジョゼット!!
がしっ!!
あたしたちを
この船に
乗せて!!
はあ!?
女王様が…
情報部の人質に
なってるの!!
このままじゃ
女王様の命が
危ないのよっ!!

今すぐ助けに
行かなきゃ
いけないの!!
走ってたら…もう
間に合わないかも
しれない…
お願いっ!!
あたしたちを
お城まで
連れてって!!
あ…
う…
何
やってるんだ
ジョゼット!!
ド…
ドルン兄…
人の命が
かかってんのに
のんびりしてる
場合かよ!?
おまえらも!!
んなところで
騒いでないで
さっさと乗れ!!
で…でも
ドルン兄
ボクたちは
一応空賊だし…
ジョゼット！
厚かましい
頼みなのは
重々承知してる
けど…
僕たちに
君の力を貸して
ほしいんだ！

グランセル城へ!?
まったく…お人好しな兄妹だな…
本当にありがとう!!ジョゼット!!
るっさいなぁ!脳天気女!
別におまえの為に動いてやったんじゃないんだからぁ!
…あいかわらず素直じゃないわねこのボクっ子は
ボクっ子言うなっ!!
あの…ドルンさん…
ん?
なぜ…僕たちに協力を?
はっはっは
まあ…リベールの女王には色々迷惑をかけたらしいからな
これで全部チャラってことに…
…はさすがにならないか!
迷惑をかけたらしい…とは
どういう意味ですか?
自分でも…不思議なんだがな
俺が起こしたっていう飛行船襲撃事件
俺はそいつをきれいさっぱり忘れちまってるみたいなんだ
いや……なんとなく…
あの飛行船を襲わなきゃならねえような気持ちと
襲撃のやり方はなぜか頭に残っているんだが…
その情報をいつどこで知ったのか
それを実行したのか…
情けねえことに何ひとつ覚えちゃいねぇんだよ
それは…
ヨシュア!!
見えたわ!!


グランセル城!!
…で?
どの辺に降ろしてほしいんだ?
こっちとしちゃあ軍人がうようよいるような場所はご免こうむりたいところなんだがな
ではできるだけグランセル城に近い場所へ
待って!
なんだか…
お城の様子が…
変じゃない!?
城門が開いてる!?
まさか!
でも…あの見張りの兵士さんたちもいないし…
やっぱりおかしいわよね!?
城内でも…何か異変が起きてるんだ
えっ!?
僕たちも急いだ方がよさそうだ
すみません! 至急近場に着陸を!
着陸なんかしなくていいわ!!
このまままっすぐ!!

お城の中庭をすり抜けて!!
そんな…危ないよ!!
大丈夫よありがと!
ご協力感謝します!
あ…
ヨ…
……またっ!!
困ったことがあったらいつでも言いなよね!?
うん
ボクたち…カプア一家が
力になってやらないこともないからさ!
その時は頼りにさせてもらうよ
行くぞ!!

今だ!!

急がなきゃ!!
女王宮へ!!
いました!!
こっちにも侵入者です!!
あなたたちまで…!!
カノーネ大尉!!
エステル!!
ここは僕に任せて!!
ヨシュア!!
見て! 女王宮には特務兵がいない!
入口の見張りさえ置けないくらいに
情報部にとって良くないことがグランセル城の中で起こってるんだ!
これはチャンスだよエステル!!
君は先に行って陛下のおそばにいてあげて
ここを片づけたら僕もすぐに行くから!

絶対無理しちゃダメだからね!!
了解!
女王様!! 助けに来ま…

……
…女王様!?
どこ!?
女王様っ!!
エステルさん?
よかったぁ…
テラスがあるなんて知らなかったから…
いけません!
お逃げなさい!! エステルさん!!

ロ…
ロランス少尉…!!
どうしてこんなところに!!
私の任務は女王陛下の護衛だ
ここにいても不思議ではあるまい
ふざけないで!!
あんたたちは…一体何が目的なの!?
あんな事件を起こして
みんなにいっぱい嫌な思いさせて…!!
そんなことしてまで手に入れたいものって…
一体何なのよっ!!

「輝く環(オーリオール)」!
リシャール大佐の真の目的は「輝く環(オーリオール)」を手に入れることだったのです!
古代人が空の女神から授かった「七の至宝(セプトテリオン)」のひとつで全てを支配する力を持つと言われる伝説の古代遺物(アーティファクト)
「輝く環(オーリオール)」…
…聞いたことがあるわ!
確かアルバ教授が…
リベール王国に古代の至宝が眠ってるって…!!
それってまさか…
女王様が言ってた王都の地下にある古代遺物(アーティファクト)のことなの!?
封印された女神の力など不用意に蘇らせてしまったら世界に何が起こるかわかりません!
早く大佐を止めなければ…
スッ
余計なおしゃべりは慎んでいただこう
やめてっ!!
女王様から離れなさいっ!!
今はまだ任務を放棄する気はない
…と言ったらどうする?

決まってる!!
力ずくでも返してもらうわ!!
フ…
さすがはカシウス・ブライトの娘

え!?
いいだろう!
銀髪!?

ダンッ
ダンッ

ダッ
エステルさん!!
エステルさん!!
しっかり…!!
陛下
これ以上は騒がれるな
…死ぬようなケガではない

あなた…
…その瞳…
なんて…深い色をしているのかしら…
…まだ若いのに
たいそう苦労してきたようですね
女王よ

あなたに俺を哀れむ資格などない
「ハーメル」の名を知っている
あなたには…
カニっ
女王様から…離れてって…
言ってるでしょ…!

女王様も
リベール
王国も…
絶対…
守るん
だから…!
あんたに…
あたしたちの
故郷を…
めちゃくちゃに
されてたまる
もんですか…!!
フ…
…大佐を
止めたければ
宝物庫から
城の地下へ
急いだ方が
よかろう
まさか…
「輝く環」は
この城の地下に
あるのですか!?
もはや
手遅れ
だろうが…
少しは被害を
食い止めることが
できるかもしれん
ダッ

では
さらばだ…
ぱた…
エステルさん!?
エステルさん!!

エステル
エステル
エステルッ!!
あれ?
ヨシュア…?
よ……
よかった! 本当に…
君が無事で…!
あ
そうよ
女王様は無事?
お城は…どうなってるの!?
まったく…
あいかわらずじっとしてられない娘ねあんたは!

大丈夫！
陛下はご無事よ！
グランセル城ももう心配はいらないわ！
シェラ姉!!
どうしてここに!?
空港や関所が封鎖されてたはずなのに…って言いたいのなら甘いわよ
空と陸がダメなら湖があるってね
ロレント
湖
グランセル
ボートで湖中央を突っ切ってそのまま王都へ乗り込んできてやったわ！
さすがー
いいの？不法侵入？
それから
城へ来たのはあたしだけじゃないのよ
観念しやがれ黒装束共!!
てめえらの悪行もこれで終わりだぜ!!
しかしシェラ君にも困ったものだ
さっきまであんなに激しく今宵のボクを求めてきたくせにいざとなったら1人だけ先にいってしまうなんて…
ああ…だがもはやそんな風に弄ばれる事にも快感を覚えてしまいそうだよ…♡
…つうかうるせぇぞそこ!!
ゴチャゴチャ言ってねぇで戦いやがれ!!
あーんおじーちゃーんっどこに行っちゃったの――っ
こっちじゃティータ！
早ぅ来んか！
おまえらはチョロチョロ動き回ってんじゃねぇよ!!
…そうでしたか
遊撃士協会の皆様には本当にお世話になりましたね
いいえ陛下
クーデターを阻止しようと動いたのはなにも遊撃士だけではありませんわ

リベール通信社の記者たちが正確な情報を迅速に連絡してくれたから
クローディア殿下が王城内部への隠し水路を教えてくださったおかげで
あたしたちは情報部の裏を突いて城内へ奇襲をかけることができたんです
そして
あたしたちの呼びかけに応えて
本来王都を守護してきた一般の兵士たちや
戦う力を持たない民間の人々までもが
グランセル城の解放に力を貸してくれました

リベールを愛するたくさんの人の想いが
未曾有の危機から女王陛下とグランセル城を守ったんです!
だから…リベール王国はもう大丈夫!
どうかご安心を…
待ってシェラ姉!!
まだ危機はお城の地下に残ってるの!!

女王様に内緒で立入禁止区域の宝物庫にこんなエレベーターを造ってたなんて…
いや…これまでに起きた各地の事件やクーデターさえも
すべては王城地下に封じられた「輝く環（オーリオール）」を手に入れる為の布石にすぎなかったんだよ
リシャール大佐が王城を占拠した真の目的はこれだったんだ

これは……古代ゼムリア文明の遺跡
ここに古代の至宝「輝く環（オーリオール）」が眠っているのか…
そして「輝く環（オーリオール）」が眠る
この場所に…

やはり君たちか

リシャール大佐!!
女王陛下の命によりあなたの計画を止めに来たわ!!
ふふ…
少し遅かったようだな
既に「ゴスペル」は起動させた
あとはただ「輝く環（オーリオール）」の封印が解けるのを待つのみだ
大佐っ!!
…なぜです!? 王国を守るべき軍人であるあなたが…
知れた事…
至宝の力なんて手に入れて一体何をしようとしているんです!?

リベール王国を守る
ただそれだけだ
え…!?
な…何を言ってるの!?
知ってのとおり我らの国は周辺諸国に比べ国力も兵力もはるかに劣る
だから10年前のような侵略戦争がいとも簡単に起こってしまうのだ
なのに未だリベールは戦う術を持たぬまま
…いや…彼がいない分10年前より弱体化したと言っていいだろう
二度と他国から侵略を受けないためには
決定的な力が必要なのだ
あの時帝国軍を撃退した彼のような
英雄カシウス・ブライトが起こしてくれた奇跡の力が…!

そのカシウスさんが軍を去ってしまって…
だからこそ私は必死でリベールを守る力を捜し求めた
そしてようやくこの場所にたどりつくことができたのだ
…私は何かおかしいことをしているだろうか?
だからと言って…
大佐!
ひとつ教えてください
あなたは…どうしてこの場所を知っていたのですか?
…なに?
ここは…女王陛下すら存在を知らなかった古代の遺跡です
ましてや宝物庫から真下にエレベーターを建造すればこの場所に着けるなんて…
こんな考古学的専門知識が必要な考察を普通の人間が導き出せるとは思えないんです
大佐…あなたは
一体どうやってこの場所を知り得ることができたのですか?

それにその「ゴスペル」
ラッセル博士でさえ特定できなかった「黒の導力器」の用途をなぜあなたは知っているんです
それの情報はいつどこで手に入れたものなんですか?
こ……答える義務はないな…
違う!
あなたは
僕の質問に答えることができないんだ!!
ただ…
あなたはなぜかこの場所に「輝く環」という強大な遺物が眠っていると確信していた!!
そしてその黒い導力器を使えばそれが手に入ると思い込んだ!!
だけど
そう考えるようになったきっかけがどうしても思い出せない!!
そうなんでしょう!?
…あ…
……
い…いや…!
例えそうだとしても…「輝く環」がこの国に必要なことには変わりない!!
リベールが苦境に陥った時再び奇跡を起こせるように…!!
それって…
奇跡なのかな

大佐は…父さんが奇跡を起こしたなんて言ってくれたけど
別に父さんが1人で帝国軍をやっつけたわけじゃないでしょう？
モルガン将軍や軍の兵士さんたち…みんなで力をあわせて頑張ったから戦争を終わらせることができたんじゃないの？
大佐だってその中の1人だったのよね？
？
だったら…
10年前…リベールを守った力が奇跡だって言うんなら
大佐もその奇跡のひとつじゃない
今だって…同じよ？
あたしひとりじゃどうしようもできないくらいに次々悪いことが起きたけど…
それでもあたしは
色んな人に助けられながらここまでたどりつくことができたわ！
それこそ奇跡だって思わない？
でもね
それはたぶん奇跡でもなんでもなくて…
あたしたちが普通に持ってる可能性なんじゃないかって思うの
もし…
これから先…
また戦争みたいなことが起こっても…

みんなで
お互いを
支えあえば
きっと
何でも
切り抜けられる
気がする！
わけのわからない
古代の力なんかより
こっちの方が
確実よ！
絶対にっ!!

何!?
この光…
ゴスペルの…
導力停止現象!?
大佐っ!!
「輝く環(オーリオール)」が
この手に……!!
…いよいよだ…

フォン
輝く環(オーリオール)封印機構における第一結界の消滅を確認
フォン
デバイスタワーの起動を確認
なに!?
なにが起きてるの!?
大佐!!
これは一体!?
わからない…
こんな事態は…
環の守護者の封印解除を確認
想定して…
全要員は可及的速やかに撤退してください
フォン
フォン

きゃあっ!!
うおっ!!

なによあれっ!!
エステル!! さがって!!
これが…
地下に眠ってた古代遺物!?
こんなものが「輝く環」だって言うの!?
いや…… さっきの声を流用するなら おそらくこいつは「環の守護者」
名前から推測するに「輝く環」を守るために造られた人型兵器だよ!
守る… ですって?

こんな力を振るうことが
守るってことなの…!?
とにかく!! こいつはこの場所でなんとかしなきゃね
踏ん張るわよ!! ふたりとも!!
バッ
君たちは逃げたまえ!!
大佐!!
君たちまで犠牲になることはない!!
私のことは気にしなくていい
最期に君たちだけでも助けることができたならば
…後悔だけはせずにすむ…
もうっ!!
うおっ
ちょっと失敗したからってやけっぱちにならないでよっ!!
ガッ!!
大丈夫!!
みんなを信じてっ!!
リベールを守りたいのは
大佐だけじゃないんだから!!

その通りです!!
それでこそ
エステル君!
天晴れなほどの
前向きさだ!!

へっ
ナマ言い
やがって!!
さすがは
旦那の娘
だぜ!!
よっしゃ!!
あとは頭部の導力源を
破壊するだけじゃ!!
みんな――っ!!
がんばってぇ――っ!!
こ…こんな
まさか…

あきらめなければ
必ずや
勝機は見える!!
そう教えたこと
忘れたのか!?
あ…

こんなものか…

あなたがいれば…
あなたさえ軍に残ってくれていたなら…
私もこんなことをしなくてすんだのに…
甘ったれるなリシャール
俺はおまえがいたから
安心して軍を辞めることができたんだぞ
それほどの才覚を持ちながら
なぜ自分の足で立たなかった?
城に集まった者たちの顔をよく見てみろ
なぜ同じ志を持つ仲間の力を信じようとしなかったのだ
そして自分に何が足りなかったのか
罪を償いながら考えるがいい
みんな!
ご苦労だったな!
あ あなたは
と
と
と
カシウスさん!!
父さん!?
ただいま♡
…じゃないでしょ!!
どーして父さんが最後の見せ場をかっさらってんのよ!!
はっはっは
まあ…成り行きってやつ?
どんな成り行きよっ!!
はは…
やはりあなたは英雄ですよ
カシウスさん

エステル・ブライト ヨシュア・ブライト
女神（エイドス）と遊撃士紋章において ここに両名を正遊撃士に任命する
ここからが本番だぞ！
はい！

あたしたちが…正遊撃士かぁ
これからは王国軍に復帰した父さんの分まで頑張らないと
クーデター事件の混乱も完全に収拾できたわけじゃないしね
それにしても…色々謎の多い事件だったわね
結局「輝く環」とか「ゴスペル」とか なんだったのか最後までよくわかんなかったし…
あ…でも黒の導力器を父さんに送った「K」って人がクルツさんだったってのは判明したのよね
まさか父さん本人から調査依頼をされてたなんてね
ただ…
クルツさんの記憶が未だ曖昧なのが少し気になるけど…
確かに…大佐もなんだかそんな感じだったわよね
ま…まあ…
ともかく無事に生誕祭がむかえられてよかったわよね!?
事件も一応解決できたし!
父さんも帰ってきたことだし!
あとは…
あの夜交わした約束の話だね
ぶは!
エステル僕は…
わあああああ!! ちょっと待ってぇ!!
だって…まだお昼よ!? しかもこんな公衆の面前であつあつとか
あつ…?
あつっ…あ…
暑い時にはアイスが一番!!
あああたしちょっと買ってくるわ!!
ぴゅーっ
いやぁ
若い人はうらやましいですねぇ

こんにちは
ヨシュア君
どうやら
王都でも
色々活躍できた
ようですねぇ
そうそう…私も
武術大会の決勝戦は
見に行ったんですよ
王都の遊撃士さんたちと
一緒に応援したかいが
ありました
最初に…
会った時から…
強烈な異和感が
ありました…
あなたが
近くにいると…
なぜか震えが
止まらなかった…

そして…
各地で
起きた事件と…
記憶を失って
しまった人たち…
あなたは
調査と称して
事件が起こった地方に
必ずいた……
そう…!
タイミングが
良すぎるほどに!
あなた
だったん
ですね!?
アルバ教授!!
クク…
認識と記憶を
操作されながら
たいしたものだ
さすが…
私が造った
だけはある
では
暗示を解くと
しようか

パチン!!
はーっ
はーっ
はーっ
フフ…
ようやく思い出したようだね

け…
結社…《身喰らう蛇》
7人の《蛇の使徒》の1人
《白面》のワイスマン…!!
あ…あ…あなたが…この事件を裏で…!!
お察しのとおり
おかげさまでようやく「環」に至る「門」をこじ開けることができたよ
これで計画の第一段階は無事完了だ
…本当にご苦労だったね

執行者No.XIII《漆黒の牙》
ヨシュア・アストレイ
…仕事に失敗した僕を今頃始末しにきたのか
失敗？
とんでもない
君はこの5年間実に見事に仕事をこなしてくれたさ
君が…ブライト家にもぐり込み
結社に色々な情報を報告してくれたおかげで
今回の計画を成功させることができたのだよ
もっともそんな事をしていただなんて
君自身は何も覚えてはいないだろうがね

おめでとうヨシュア
これで君はもう《結社》から自由の身だ
これからは自分が裏切り続けてきた大切な家族と共に
素知らぬ顔で幸せに暮らしていくといい
尊敬できる父親と…
…そう
何よりも愛おしい大切な少女と一緒にね

あれ？
アルバ教授っ
どーしたの？そんな楽しそうな顔しちゃって
はは 研究に色々と進展がありましてね
へー！よかったじゃない！
そうだ 先ほどヨシュア君とも会いましたよ
えへへ…そーなんだ
それじゃまたねー
カシウス・ブライトの娘か…
なかなか楽しませてもらえそうだ
あ——あ
どたどたどた
う——ん
も——お
いい加減おちつきなさい
お城に泊めていただくのは初めてじゃないんでしょ？
もーっ
そんなんじゃないのよう
うぅん…そーなのかも！
あの夜と同じ絶好のシチュエーションではあるのよね！
けど…ヨシュアはあれからなんだか変だし…
変なのはあんたの方でしょ
一度逃げた手前今さら言い出しにくいっていうか…
あ——もう
らしくないわねっ!!
ぶし！
言いたいことがあるなら全力でぶつかってらっしゃい!!
きっと…うまくいくわよ
今のあんたたちなら

エステル
えへへ…
また
その曲
なんだ
うん
「星の在り拠」
っていうんだ
吹き収めにと
思ってね…

エステル
約束を
果たさせて
くれるかな
僕の
過去を
話したいんだ
…うん
昔…
あるところに
一人の男の子が
いました
男の子は
大切な人たちと一緒に
毎日幸せに
暮らしていました
しかし…
ある事がきっかけで
男の子の心は
壊れてしまいました…
言葉と感情を失った
男の子の前に
一人の魔法使いが
現れてこう言いました
「私がその子の心を
治してあげよう」

魔法使いによって新たな心を手に入れた男の子は
その代償として人殺しに作り変えられてしまいました
男の子は言われるまま毎日のように人を殺し続け
いつか《漆黒の牙》と呼ばれ恐れられるようになっていました
5年前……男の子は
魔法使いにある遊撃士の暗殺を命じられました
でもその標的は強すぎて男の子は簡単に撃退されてしまいました
仕事に失敗し魔法使いの手下に始末されようとしていた男の子は…
その…自分が暗殺しようとしていた遊撃士によって逆に救われることになったのです

その人の家に連れてこられた男の子は
そこでひとりの女の子と出会いました
それから…男の子は素敵な夢を見せてもらいました
本来なら許されるはずもなかった温かい優しい夢を…
でも…夢はいつか醒めるもの
男の子は現実に戻らなければなりません
だから…男の子は旅立つことにしました
幸せな夢を見せてくれた人たちを
これ以上…巻き込まないために

夢なんて…
言わないでよ…
まるで…
今までのことが……
本当じゃなかったみたいじゃない……
過去が…なんだっていうの…？
…あたしを見て!?
あたしはずっとその男の子を見てきたわ!!
それがどうしたっていうのよ!!
あたしの目を見てよ!!
良い所も悪い所も知ってる!!
男の子が…何かに苦しみながら
必死に頑張ってたことも知ってる…!!
そんなヨシュアを
あたしは好きになったんだからっ!!
エステル
一人で行くなんてダメだからね!!
あたしを置いて消えちゃうなんて
絶対に…
許さないんだからぁっ!!

ドンッ
なに!?
今の…
カクッ
…即効性の睡眠誘導剤だよ
…ど…
副作用はないから安心して
…どう…して…
僕のエステル
お日様みたいにまぶしかった君

君と一緒にいて幸せだったけど
同時にとても苦しかった…
出会わなければよかったと思ったこともあった…
そ…
…ん…な…
…でも
今は違う
こんな風に…大切な女の子から逃げ出すことしかできない僕だけど
誰よりも君のことを想っている

今まで本当にありがとう
出会った時から…君のことが大好きだったよ
さよならエステル
英雄伝説 空の軌跡
First Chapter END

英雄伝説 空の軌跡⑥

漫画：啄木鳥しんき
原作：日本ファルコム

発行日：２０１３年１０月１０日

バンダイビジュアル株式会社
株式会社ＫＡＤＯＫＡＷＡ

バンダイビジュアル公式ＨＰ
２０１３年３月～２０１３年９月掲載